



DNライティング株式会社

LED専用直流電源装置

ELC3504QP-DL

取扱説明書

保存用

(100V, 50/60Hz共用, 非調光, 屋内用, 定電流形)

お買い上げありがとうございました。ご使用前に必ずお読みください。

取付工事には電気工事士の資格が必要です。必ず電気工事店へご依頼ください。

この説明書は取付工事が終わりましたら器具をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

13年04月07

営業本部/東京都品川区西五反田1-13-5 : 03-3492-4460

札幌営業所 : 011-824-5051

仙台営業所 : 022-283-3401

名古屋営業所 : 052-322-2861

大阪営業所 : 06-6338-1081

福岡営業所 : 092-471-8075

安全上の注意



警告



- 直流水源装置の構造を変更したり、ケースを開けたりしないでください。故障の原因となるばかりでなく、漏電、感電、火災の原因となります。



- 断熱材や防音材、紙、布などを、直流水源装置の上に置いたり、かぶせたりしないでください。直流水源装置の温度が高くなり、保護機能が動作したり、紙や布が焦げて火災の原因となります。



- 電線あるいは絶縁処理部に刃物などによる傷をつけないでください。傷がついた状態で使用しますと、絶縁破壊により漏電、感電、火災の原因となります。
- 住宅の断熱施工天井には使用しないでください。過熱による火災の原因となります。



- 活線作業をしないでください。活線作業をすると感電の原因となります。



- 電線を接続する場合、ゆるみ、抜けのないように確実に接続してください。接続が不完全ですと、漏電、地絡、感電、接続部の焼損、火災の原因となります。なお、連絡端子を有する直流水源装置の接続をする場合、次のことを守ってください。

1. 電線は指定の電線を使用してください。
2. 電線の被覆は、指定されたむき代に合わせてむいてください。
3. 電線を1本ずつ奥まで確実に差し込んでください。

- 振動や衝撃のある場所で使用する場合は、金属疲労やねじのゆるみによる落下を防止する対策を施してください。対策を施さないで使用すると、落下によるケガの原因となります。

- 直流水源装置は必ず適合したLED器具と組み合わせて使用してください。

1. 同じワット数のLED器具でも、種類が異なるとLED器具の破損や、短寿命、あるいは過電流による火災および直流水源装置の短寿命の原因となります。
2. 直流水源装置には指定した接続台数を超えるLED器具は接続しないでください。過電流による火災および直流水源装置の短寿命の原因となります。

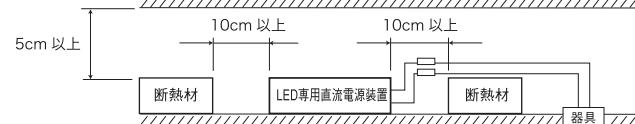
- 直流水源装置は、調光器を使用しないで下さい。発煙・発火・異常過熱の原因となります。

注意

- 誤って落とした直流水源装置は使用しないでください。故障の原因となるばかりでなく発煙、発火などの原因となることがあります。
- 直流水源装置を可燃性造材に取り付ける場合には、造材から10mm以上はなして取付けてください。密着した状態で長期使用すると、取り付け面の変色、焦げ、さらに進むと発煙、発火の原因となることがあります。
- 直流水源装置を隠べい場所（天井裏など）に取り付ける場合は、火災の危険性を防止し、定期点検、異常などの処置を行うためさらに耐火性の箱に収めるとともに、容易に点検できるように施設してください。
- この他、工事上の制約がありますので、直流水源装置の取付に際しては「電気設備技術基準」にしたがってください。
- 電線を直流水源装置ケースのエッジに触れないよう余裕をもたせてください。ケースの端部で絶縁被覆を傷つけ、絶縁破壊により漏電、感電などの原因となることがあります。
- 電線の接続点や直流水源装置の口出し線には張力を加えないでください。接続部での断線、絶縁破壊、接触不良による発熱により、不点灯、漏電、感電、火災の原因となることがあります。
- 口出し線を持って直流水源装置を運搬しないでください。接続部での断線、絶縁破壊、接触不良により不点灯、漏電、感電、火災の原因となることがあります。

ご使用上の注意

- 周囲温度は5°C~35°Cの範囲で使用してください。周囲温度が高い場合や、他の熱源から影響を受ける場合には、直流水源装置が短寿命となったり、保護機能が動作したりするので、直流水源装置の周囲温度は35°C以下で使用してください。また、次の事項を守ってください。
 1. 直流水源装置を2台以上並べて設置する場合には、相互の熱の影響を受けるので50mm以上間隔を空けて通風に注意してください。
 2. 直流水源装置を箱の中に収納する場合には、容積を十分大きくとり、かつ換気をして直流水源装置が過熱しないように注意してください。
 3. 直流水源装置を光源の上部などに取り付ける場合には、光源の熱影響を受けるので熱遮蔽の仕切りをするとともに十分な間隔をとってください。
 4. 狹く周囲に空気の対流がなく熱がこもりやすい場所では、強制換気などを行って、直流水源装置が過熱しないように注意してください。
 5. 周囲温度が低い場合、正常動作をしない場合がありますのでご注意してください。
- 直流水源装置とLED器具との間の配線の長さは、次の基準を守ってください。直流水源装置は、配線間の容量による直流水源装置への影響を考慮し、配線長を片側2m以内にしてください。この長さを超えると特性（出力、雑音、漏れ電流）が変化したり、異常過熱が生じます。
- 直流水源装置に通電した状態で接続コネクタを脱着しないでください。LED器具故障の原因となります。



保守・点検

- 標準使用条件で8~10年※経過した直流水源装置は、絶縁性能が低下していますので使用しないでください。そのまま使用しますと絶縁劣化が進行し、異常過熱、焼損、発煙、発火などの原因となることがあります。直流水源装置の交換をおすすめします。
- 1年に一回は、安全チェックシートにより、自主点検してください。(弊社のホームページまたは製品カタログに掲載)
- 3年に一回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。

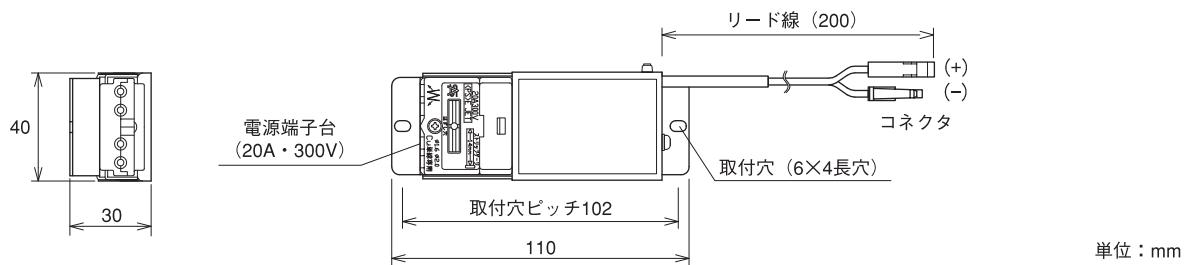
定格

(仕様と定格は予告なく変更することがあります。)

形式	本体質量 (kg)	入力電流 (A)	入力電力 (W)	入力容量 (VA)	出力電圧 DC(V)	出力電流 DC(A)
ELC-3504QP-DL	0.1	0.095	4.9	9.5	10.5	0.35

※入力電圧AC100(V) ※周波数50/60Hz共用

各部の名称と外形寸法



取付方法

1.取付前の確認

- ・取り付け部に、直流電源装置の質量に十分耐えるような強度を確保してください。不備があると落下の原因となります。
 - ・LED 照明器具が適合であることを確認してください。
 - ・造営材裏で口出し線処理や接続作業ができる所でご使用ください。作業スペースが無い場合は、事前に線処理をしてください。

2.埋め込み穴を開ける

- この直流電源装置は、適合 LED 照明器具の埋め込み穴から通過させることができます。

3. 電源ケーブルの接続

- ・電源ケーブルはVVF ϕ 1.6または ϕ 2.0を使用し、端子台のストリップゲージに合わせ、心線を14mmストリップしてください。電源の送りにもVVF ϕ 1.6または ϕ 2.0を使用してください。
 - ・心線が止まるまで確実に端子台へ差し込み、1本ずつ接続の確認をしてください。

※電源ケーブルを外す場合は、マイナスドライバーでリセットボタンを押しながら引き抜いてください。

注】ストリップしすぎると心線が金属に接触し、感電、漏電の原因となる場合があります。
注】容量を超えた場合、火災・感電の原因となります。

注】容量を超えた場合、火災・落電の原因となります。

4. 装置の取り付け

- ・横転や逆転しないように、取付ねじ（別途用意）等で取付穴を利用して確実に固定してください。

注】取り付けが不完全な場合、故障の原因となります。

5.LED照明器具（別売）への取り付け

※必ず電源を切ってください。

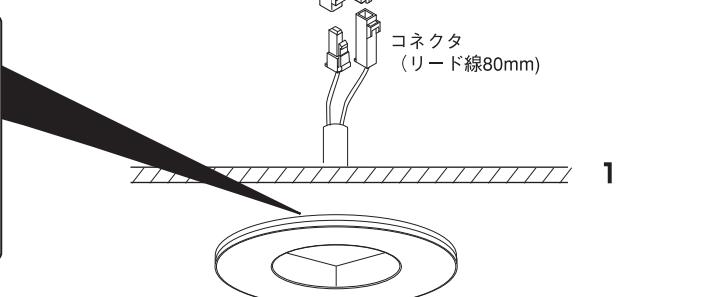
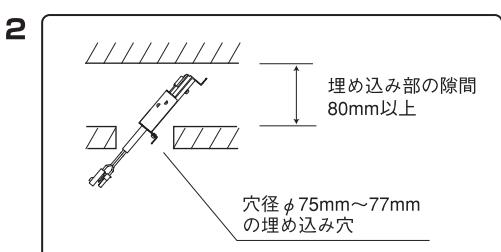
- ・直流電源装置のコネクタを別売の適合 LED 照明器具のコネクタへ確実に接続してください。接続が不完全な場合、点灯不良の原因となります。

※リード線長が足りない場合は、別売の延長ケーブル DKDL1000、DKDL1500 を間に接続して延長してください。

注】適合LED照明器具の詳細については、各LED照明器具の取扱説明書をご参照ください。

6. 電源の供給

- ・全ての作業が終わりましたら電源を入れ、LEDが点灯することを確認してください。



別売の適合LED照明器具